



光 土 第 430号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

光市長 末岡 泰義



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先日ご依頼をいただきました標記の件に関しまして、下記の書類を送付いたしますので、
宜しくお願い致します。

記

今後の道路行政についての意見・提案

4 部

今後の道路行政についての意見・提案

様 式 ①

山 口 県 光 市

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

要望及び提案

- ①地域活性化や物流のため、都市や交通拠点を結ぶ道路の整備を促進する。
- ②通勤、通院、火災や救急などの日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備を促進する。
- ③高齢者等が安心して通行できる歩道空間の確保と整備に努める。
- ④通学路を主とした歩道の設置を進める。
- ⑤日常的な維持補修等の道路管理の充実に努める。
- ⑥道路の建設や管理に係るコストの削減に努める。
- ⑦沿道の住民やNPOなどが道路の管理に参画できる取組みに努める。
- ⑧現在ある道路の有効的な利用に努める。（高速道路料金の引き下げ等）
- ⑨事業の実施にあたって、早い段階から国民の考えや意見が十分に反映されるような取組みを更に行う。

今後の道路行政についての意見・提案

様 式 ②

山口県光市

②ー1 地域の現状と抱える課題

○現状 台風など、自然災害での越波による海岸部の国道の通行止めによる生活及び経済活動への支障。 自動車に頼らざるを得ない地方部での日常生活に密着した道路整備、補修等の遅れ、また消防車や救急車両の通行不可能な集落の存在。	○課題 周辺市町を結ぶ幹線道路の新設 財源の確保
--	---

今後の道路行政についての意見・提案

様 式 ③

山口県光市

②ー2 地域の目指すべき将来像

幹線道路や生活道路の整備促進による円滑な移動と交通の確保
都市機能や土地利用の促進のための都市計画道路の整備
道路環境の改善や歩道の改良による歩行者の安全確保

今後の道路行政についての意見・提案

様 式 ④

山 口 県 光 市

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上 ・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	周南道路など、地域高規格道路の整備促進 国道・県道・幹線市道などの歩車道の段差の解消 歩道空間の拡大 駅前広場など交通結節点などの歩道段差の解消	圏域内交通の円滑化、広域交流の活性化 車椅子などの安全な通行の確保	